

2023年12月13日

三井化学株式会社

「Dow Jones Sustainability Asia/Pacific Index (DJSI Asia Pacific)」の 構成銘柄に6年連続で採用

三井化学株式会社（所在：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 修）は、世界の代表的な ESG 投資指数のひとつである Dow Jones Sustainability Indices^{※1}（以下 DJSI）のアジアパシフィック地域版「DJSI Asia Pacific」の構成銘柄に、6年連続で選定されました。

Member of

**Dow Jones
Sustainability Indices**

Powered by the S&P Global CSA

DJSI は、米国の S&P Dow Jones Indices 社が開発した株式指数で、経済・環境・社会の側面から企業の持続可能性（サステナビリティ）を評価し、総合的に優れた企業が選定されます。DJSI Asia Pacific は、アジア・太平洋地域の主要企業約 600 社が対象で、当社を含む 156 社（うち日本企業 75 社）が選定されました。

なお、当社は、DJSI 同様世界的な株式指数である「FTSE4Good Index Series」および「MSCI ESG Leaders Index」や、世界最大規模の年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が採用している「FTSE Blossom Japan Index」、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」、「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」、「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」、「Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除く REIT）」および「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」の 6 つの株式指数の構成銘柄にも採用されています^{※2}。

当社グループは、化学産業が社会の基盤と革新を担う存在であり、持続可能な社会に向けて大きな責任を持っているとの認識のもと、ESG 要素を経営・戦略に積極的に取り込んでいます。「環境と調和した循環型社会」、「多様な価値を生み出す包摂社会」、「健康・安心にくらせる快適社会」を実現すべく、環境貢献価値 Blue Value[®]、QOL 向上価値 Rose Value[®]^{※3}の提供をはじめとする社会価値創造の取り組みを深化させ、グローバルに存在感のあるサステナブルな企業グループを目指してまいります。

■当社グループの ESG への取り組みについては、公式ウェブサイト内「サステナビリティ」（三井化学グループ ESG レポート 2023^{※4}）をご覧ください。

※1 Dow Jones Sustainability Indices

<https://www.spglobal.com/esg/csa/djsi-csa-annual-review>

※2 ESG 投資インデックス

<https://jp.mitsuichemicals.com/jp/sustainability/evaluation/index.htm>

※3 環境貢献価値 Blue Value[®]、QOL 向上貢献価値 Rose Value[®]

https://jp.mitsuichemicals.com/jp/sustainability/mci_sustainability/contribution_value/index.htm

三井化学グループが提供する製品・サービスの環境および社会への貢献を見える化し、その価値をステークホルダーの方々と共有できるように表現したもの。製品・サービスを用途別に独自の指標で評価し、環境貢献価値の高いものを Blue Value[®]製品、QOL 向上貢献価値の高いものを Rose Value[®]製品として認定している。

※4 三井化学グループ ESGレポート2023

<https://jp.mitsuichemicals.com/jp/sustainability/index.htm>

<ニュースリリースに関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL : 03-6880-7500

お問い合わせフォーム : https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja